

# 台風体験談

## Firsthand Accounts of Typhoons

狩野川台風 あの時逃げなければ：

(当時15歳、中学生)

一番最初に叔母が「近所の家も逃げるから、うちも逃げよう」と言いました。わたしは「もうかったるいから寝よう」と言って、叔母と一緒に寝てしまいました。結果的に叔母は死んでしまいました。

あの時はまだ早かったので「うん」と言って田京の方へ逃げていれば助かったのにと。それが悔やまれてね。なんで自分だけ生きててしまったんだろうって情けなくって、ずっとそう思っています。

ごくくん、ごくくと水が入ってくる。息が苦しい。髪の毛が水の中で逆立っているような記憶が今でもあります。たぶん、渦を巻きながら流れていったのだと思います。

今、一番思うことは、引越してきたとはいえ、自分たちの住んでいる地形をよく知らなかったのではないかという反省があります。

出典:「狩野川台風から60年」(狩野川台風の記憶をつなぐ会発行)

# 知る